

オープンハウス意見（概要）

子ども向け会場（全8回）	来場者：子ども 584人、おとな 21人
区民全般向け会場（全5回）	来場者：おとな 46人

子どもからの主な意見（抜粋）

児童館のこと

- 児童館ふやしてほしい。
- 遊戯室を広くしてほしい。
- 眠くなったら寝られるスペースがほしい。
- 静かなところがほしい。
- 遊具のある屋上がほしい。
- おもちゃを増やしてほしい。
- 勉強のおもちゃやタブレットがほしい。
- ゲーム機がほしい。
- おやつをいつでも食べられるようにしてほしい。
- ゲーム機を持ってきてもよいことにしてほしい。
- 学童クラブの部屋に入れるようにしてほしい。

学童クラブのこと

- 広くしてほしい。
- 自由外出できるようにしてほしい。
- お泊り会がしたい。
- 子ども部屋がほしい。
- 図書館と学童がつながっていたら、静かに勉強できる。

放課後等居場所事業のこと

- 学校でおやつが食べられるのがうれしい。
- 学校が終わったあとにみんなで教室で遊べるようにしたらいいと思う。
- 学校のなかに遊べる場所があるのはいいと思う。
- とってもいいと思います。学校でもそうしたら不登校の子も楽しめるかと思いました。

公園のこと

- 屋根つきのボールあそびに賛成です。新しく作る場合はボールあそびがあるといいです。
- 公園をもっと楽しくしたい。
- 公園などで、たばこを吸っている人がいたりしたので、公園のルールを変えるのはいいと思う。
- 野球ができる公園がほしい。

図書館のこと

- 会話がしづらいので、しゃべれて、一緒に勉強できるスペースがもっとほしいです。
- 図書館にマンガがあると、もっと楽しい図書館になる。
- 図書館での多目的ホールはとても良いと思う。
- 図書館で子ども用の読むところやちょっと遊べる場所を作ってほしい。

体育館やスポーツ施設のこと

- 小・中学生に対して有料なのはやめてほしい。
- スポーツ施設（主にグラウンド等）を増やしてほしい。
- 無料で2時間くらいあそべる体育館がほしい。
- スポーツ中心の施設を作ってほしい。
- 室内スポーツができるところを増やしてほしい。

子ども・子育てプラザのこと

- 小学生タイムが増えてとってもうれしい。
- もっと高学年などが遊べるスペースを増やしてほしい。

ゆう杉並や中・高校生機能優先館のこと

- フリーWi-Fiなどインターネット関連のものが気楽にできたらよいと思う。
- 中学生の居場所が増えるのは良いと思う。ただ、中・高校生の場所を増やしすぎると、小学生の場所が減ってしまうので、小学生の場所ももっと増やすべきだと思う。

その他

- 子どもが過ごしやすい場所が設けられていていいと思いました。
- 1か月に2回ぐらい杉並区の児童館とかゆう杉で子ども食堂をやってほしい。
- 友だちと区民センターに集まったりするので自習スペースがさわがしくなると思うので、ゲームスペースと自習スペースを作ってほしい。
- 遊び場が駐車場になって遊ぶところがなくなってしまったから、あそび場を増やしほしい。
- スタンプラリーをすると、もっといろんな場所に行ける。

こんな場所があったらいいな

- 小学生が入れるカフェ。
- ひみつきちが作れるような場所。
- ストレス発散できる場所。
- 自分の好きなようにできる場所。
- 将来の夢の仕事の体験ができる場所。
- 子どもも、いろんな人が気持ちよく使える場所。
- 子どもだけでやるお店。

おとなからの主な意見（抜粋）

- たくさんの子どもの居場所（多くの種類）があることはとてもいいと思う。
- 朝6:30~8:00まで各小学校の体育館内に子どもの居場所を作ってもらいたい。
- 中・高校生は部活などで帰りが遅く、あまり居場所づくりの必要性はないのかなとも思う。
- 中学、高校の障害ある人が、放課後や休日に自分らしく過ごせる場所がほしい。
- 図書館で友達と勉強したりしていますが机の数が少なかったり、静かにしないといけなかったりで、小学3年以上の居場所を少しでも増やしてほしい。
- 乳幼児親子が安心して1日を過ごすことのできる子ども・子育てプラザの取り組みもこれまで以上に拡充してほしい。圧倒的に少ないと思う。
- 子どもの居場所に関係するすべての大人に求められること、大人に守ってほしいことの普及啓発について、研修制度が必要だと思う。
- 地域とも連携して多様な居場所づくりに向けて動いてほしい。
- 学校内とは異なる場所に居場所を設けることは重要と思います。新設のみならず、既存の施設、特に図書館を活用してほしい。
- プラザは未就学児の大切な場所だと感じています。小学生タイムが増えることで、プラザを利用できる時間が減ることが心配です。未就学児はプラザ、小学生は児童館、放課後居場所事業と、住み分けをしてほしい。
- 個別のニーズに応じた居場所づくりについて、個別ケアも大切だが、わざわざカテゴライズすることで、地域にとけこみづらい状況をつくりだし、子ども同士に線を引くことにつながるのではないかと。インクルーシブの視点を入れるべきと思う。
- 校庭開放の対象を中高生に広げて、年齢の壁を取り払ったよりオープンな場所にしてほしい。
- プラザは乳幼児の施設としてとてもたすかっている。なかなか小学生たちと同じ場所を共有するのは安全面で親は気がきでないし、おもい切り遊ばせられない。乳幼児優先施設は残してほしい。
- プラザは上の子が小学生になると利用しにくくなる現状があります。小学生になっても兄弟姉妹も柔軟に使えるようにしてほしい。
- （児童館の）整備までのつなぎとして、児童館職員の配置された集会室利用や空き家等での緊急対策はできないでしょうか。
- 中高生機能優先館よりも児童館を増やしてほしい。
- （児童館は）中学校校区に1つとのことですが、いずれは小学校区に1つを目指してほしい。
- 子ども会をやっていて、子ども会を開く場所が有料です。無料か低額でできるようにしてほしい。
- 中高生が安心してすごせる場所や時間帯を増やす取り組み、素晴らしいと思います。
- 「スポーツ施設」の項目で体育館使用料100円（小中学生）は無料にしていきたい。
- 学童、児童館の数や敷地を増やす。子どもが音に疲れてしまうほどの人数は安心した居場所にはならないと思う。
- 子ども達の声がリアルで発想が豊かで子ども達と一緒に考えたらすてきな杉並になって、子どもの育ちが楽しくなるでしょう。新しい区政がこうして子どもの成長をみんなで支えよう、という視点に立って、新しい施設が豊かになっていくこと、杉並の明るい未来が見えてうれしいです。